

十和田小学校 6 年 1 組 保健 テレビ授業指導案

平成 17 年 6 月 24 日
10:40 ~ 11:25
6 年 1 組児童 36 名
授業者 仁科雅子

1. 単元名 病気の予防

2. 単元の目標

- ・病気は、病原体、環境、からだの抵抗力、生活行動がかかり合って起こることを理解できるようにする。
- ・病原体が主な原因になって起こる病気の予防には、病原体をからだの中に入れないこと、病原体に対する抵抗力を高めることが必要なことを理解できるようにする。
- ・生活習慣病など、生活行動が主な要因となって起こる病気の予防には、栄養の偏りのない食事や口腔の衛生など、望ましい生活習慣を身に付けることが必要なことを理解できるようにする。
- ・喫煙、飲酒、薬物乱用などの行為は、健康を損なう原因となることを理解できるようにする。

3. 本時のねらい (1 / 8)

- ・病気には、病原体が原因になって起こるものがあることを知り、その起こり方と予防の方法について理解することができる。

4. 本時の学習過程

学習活動	時間	テレビ授業に関する留意点
1. 前年度の冬の欠席状況を見てなぜ欠席者が多いのか考え、話し合う。	3	・はじめに、赤坂先生を紹介し、いっしょに学習することを伝える。
2. なぜインフルエンザが流行したのか、また、インフルエンザの正体について話し合う。	10	
3. インフルエンザウィルスの映像を見て、病原体がもとになって起こる病気があることを知る。	7	・身近な病原体をいくつか見せていただき、その中からインフルエンザウィルスを紹介していただきたい。また、そのほかの病原体についても、どんな病気の原因になるのかを紹介していただきたい。 ・子どもたちの考えをもとに予防方法についてのまとめをお願いしたい。
4. インフルエンザにかからなかった人がいる理由を考え、話し合う。	15	
5. 病原体が原因となって起こる病気の予防方法を知る。	5	
6. 学習のまとめと振り返りをする。	5	
		・今後の保健学習に向けて励ましの言葉をいただきたい。